

全国手話検定試験 Can-doリスト

評価レベル	到達度のめやす	およその学習歴	手話を読み取る力	手話で表現する力	活用例
5級	○ろう者との会話に興味をもち、自己紹介を話題に手話で会話ができる程度	6ヵ月	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な挨拶の表現を理解することができる（おはよう、こんにちは、ありがとうなど）。 ・日常生活で使う数字を読み取る（番号、生年月日、年齢など）。 ・自己紹介や簡単な会話の表現を読み取り、その意味を理解することができる（名前、家族、趣味、仕事、好き、嫌い、できる、できない、得意、苦手など）。 ・簡単な指示の表現を読み取り、その意味を理解することができる（行こう、どちらなど）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶ができる（おはよう、こんにちは、ありがとうなど）。 ・日常生活のなかで使う数字を表現することができる（番号、生年月日、年齢など）。 ・自己紹介や簡単な会話ができる（自分のこと、家族のこと、仕事のこと、趣味について、好きなこと、嫌いなこと、得意なこと、苦手なことなど）。 ・指文字がある程度できる。（名前、地域名など） ・わからないということを伝えることができる。 	<p><お知らせなどの会話ができる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、名前の呼び出し、番号での呼び出しなど ・銀行窓口、郵便局窓口、病院窓口、市役所窓口、図書館窓口、スポーツジム窓口など
4級	○ろう者と会話をしようとする態度をもち、1日、1週間、1ヶ月、1年等の時間に関する表現を理解し、家族との身近な生活や日常生活の体験を話題に手話で会話ができる程度	1年	<ul style="list-style-type: none"> ・時の経過を表す単語を理解し、その意味を読み取ることができる。 ・1日の生活やできごとをゆっくり話せば、その意味を理解することができる。 ・1週間の生活やできごとをゆっくり話せば、その意味を理解することができる。 ・1ヶ月の生活やできごとをゆっくり話せば、その意味を理解することができる。 ・1年間の行事や思い出や予定などについて、ゆっくり話せばその意味を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時の経過を表す単語が表現できる。 ・全国都道府県名を表す単語が表現できる。 ・1日の生活やできごとをゆっくり話すことができる。 ・1週間の生活やできごとをゆっくり話すことができる。 ・1ヶ月の生活やできごとをゆっくり話すことができる。 ・1年間の行事や思い出や予定などについて、ゆっくり話すことができる。 	<p><できごとなどの会話ができる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場の朝礼、職場での予定報告 ・学校行事のお知らせ ・公民館窓口（部屋予約のみ）、図書館窓口、ニュースなど
3級	○ろう者と積極的に会話をしようとする態度をもち、日常生活体験や身近な社会生活の体験を話題に手話で会話ができる程度	1年半	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活のなかでの興味や関心のある話題に関する話を読み取り、その意味を理解することができる（趣味、スポーツなど）。 ・日常生活の身近な話題に関する簡単な話を読み取り、その内容を理解することができる（仕事や職場、子育てや学校、趣味や健康、町内や地域など）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活のなかで興味や関心のあることについて、話すことができる（趣味、スポーツなど）。 ・自分の将来の夢や希望について、話すことができる。 ・職場の同僚と仕事について、簡単な話ができる。 ・住んでいる地域（町）について、話すことができる。 ・自分の気持ちを表現することができる（表情、強弱、速度など）。 	<p><案内など会話ができる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社、銀行、郵便局、病院などの総合的な案内や説明 ・お店やデパートなどでの会話（色やサイズ等）
2級	○ろう者と積極的に会話をしようとする態度をもち、社会生活全般を話題に手話で平易な会話ができる程度	2年	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活のなかでの情報や説明などに関する話を読み取りまとまりのある内容として理解することができる。 ・日常生活の身近な話題に関する話を読み取り、その内容を理解することができる（町内のこと、地域の行事など）。 ・仕事の紹介や説明、遅刻、早退の理由などを読み取り、その内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に関する情報や説明など、簡単な話ができる。 ・印象に残ったできごとについて、話すことができる（旅行、思い出など）。 ・日常生活の身近な話題について、話すことができる（町内のこと、地域の行事など）。 ・仕事や職場のことについて、簡単な案内や説明をすることができる。 	<p><仕事（打ち合わせ）などで会話ができる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング ・飲食店にあるメニューの注文、行事などの参加申込み、保育所や小学校などでのできごと、保護者や近所とのつき合いなど
準1級	○ろう者と積極的に会話をしようとする態度をもち、社会活動の場を話題に会話ができ、かつ一部専門的な場面での会話ができる程度	2年半	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心のある話題に関する話を読み取り、理解することができる（講演、講義など）。 ・日常生活の話題に関する話を読み取り、その内容を理解することができる（学校、近所づき合い、PTA活動、自治会活動、ボランティア活動、サークル活動などの役員会議）。 ・仕事での会議などに関する話を読み取り、その内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自治会活動について、話すことができる。 ・学校でのPTA活動について、話すことができる。 ・ボランティア活動について、話すことができる。 ・サークル活動について、話すことができる。 ・調べたことについて、まとまりのある話をする（課題の発表、仕事のプレゼンテーションなど）。 	<p><会議などで会話ができる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社、銀行、郵便局、病院などの会議 ・イベントなどの大会実行委員会 ・保護者会やPTAの会議や集会など
1級	○ろう者と積極的に会話をしようとする態度をもち、あらゆることを話題に、よどみなく会話ができる程度	3年	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い話題に関する話の内容を理解することができる。 ・社会的な話題に関する話の内容を理解することができる。 ・職場において研修講師などが職務内容に関して理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる話題について、よどみなく会話をする（課題の発表、仕事のプレゼンテーションなど）。 ・時事問題など社会的な話題について、質問したり、自分の考えを述べたりすることができる。 	<p><研修や講習会などのろう講師と社会性の高い会話ができる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社、銀行、郵便局、病院など ・結婚式での司会者など